

月刊

あなたにこの本を！

令和8年
2026年

4月号

大阪市立図書館 「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。



…字が大きめ



…中高生にも



…図・写真が多い

※ [] 内の番号は、日本十進分類法（NDC）新訂10版による分類記号です。



理系の読み方

—ガチガチの理系出身作家が小説のことを本気で考えてみた—

大滝瓶太 著

ジャンル：暮らしにうるおいを

誠文堂新光社 2025年10月 1800円 ISBN: 978-4-416-72368-5

カフカの『変身』を読んで「分子シミュレーションみたいな小説だな」と感じた理系作家の読書エッセイ。なぜ小説は面白いのか、ただの文字の積み重ねがどうして小説という現象になるのか、といった素朴な疑問を、理系分野の理論と照らし合わせて考えていく。真剣に試行錯誤する一方で、本文に対し注釈でツッコミを入れるなどユーモラスな場面もあって読みやすい。古今東西の名作を物語の構造から読み解くことができ、読書をより楽しむためのヒントが詰まっている。[901.3]



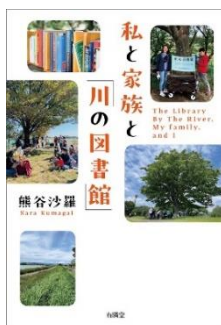
こちら、空港医療センター —救急ドクター奮闘記—

シン・ホチョル 著、渡辺麻土香 訳

ジャンル：生き方・考え方に学ぶ

原書房 2025年4月 1800円 ISBN: 978-4-562-07505-8

韓国の仁川国際空港で働く「空港医師」によるエッセイ。国籍や人種の異なる利用客や空港職員に向き合い、軽い風邪から命に関わる大けがまで対応する。総合病院へ引き継ぐまでの一次的処置を一手に担うため、病気や健康に関する幅広い知識が求められ、大きな責任を伴うという。密輸犯の体内に隠された麻薬の発見や機内で死亡した乗客の死因究明など、空港医師ならではのエピソードも印象的だ。華やかな国際空港を裏から支える医師の活躍と、旅先でも役立つ医療知識を知ることができる。[498.04]



私と家族と「川の図書館」

熊谷沙羅 著

ジャンル：生き方・考え方に学ぶ

有隣堂 2025年8月 1400円 ISBN: 978-4-89660-256-2

幼い頃から本好きだった著者は、コロナ禍で図書館が閉鎖され、当時13歳ながら、人が本と出合える場所を創ろうと思いつく。近所の人々の協力で約70冊の本を集めて、家族と共に近くの河川敷で「川の図書館」を開館した。そこは、本を持ち寄り交換するだけでなく、楽器の演奏をする人もいるなど、地域住民が集う交流の場となり、ここから派生した各地での「本の交換会」でも、本を通じた出会いが広がっている。周囲の人も巻き込んで一緒にアイデアを実現することの楽しさが伝わってくる。[016.29]

Z世代の頭の中

牛窪 恵 著

ジャンル：現代社会を見つめる

日経 BP 日本経済新聞出版 2025年7月 1100円 ISBN: 978-4-296-12075-8

Z世代と呼ばれる30歳以下の若者たちについて、インタビューや定量調査をもとにリアルな姿に迫る。子どもの頃からインターネットに接してきた彼らは、SNS上で自身の趣味や価値観を表す「界限」に所属して自分らしさを確認する。特定の対象を応援する「推し活」は、感性や趣味を共有できる仲間とのつながりを強くできるためブームになった。Z世代の働き方や結婚に対する考え方も知ることができ、世代間の違いを理解し明るい未来を築いていくためのヒントが得られる。[367.68]

サボテンは世界をつくり出す－「緑の哲学者」の知られざる生態－

堀部貴紀 著

ジャンル：自然・環境を考える

朝日新聞出版 2025年10月 950円 ISBN: 978-4-02-295341-4

サボテン学者の著者が、サボテンの驚くべき仕組みや可能性について紹介する。世界各地で食品や加工品の原料、家畜の飼料として利用され、優れた環境適応性を持つこの植物は、食糧危機や地球温暖化防止の救世主として注目されている。「サボテンの聖地」であるメキシコに行き、食用サボテンを育てる村で、住民から勧められた手作りの発酵酒を飲み、腹痛に苦しみながら距離を縮めていく様子も描かれる。著者のサボテンへの情熱が感じられ、サボテンの魅力や価値に気づかされる一冊。[479.86]

デンさんのプール－杉本傳（つたえ）～水泳ニッポンを作った男－

大野裕之 著

ジャンル：大阪にゆかりの本

小学館 2025年11月 1700円 ISBN: 978-4-09-389821-8

日本水泳界のパイオニアとして多くのオリンピック選手を育てた杉本傳氏の生涯を描く。旧制茨木中学校の体育教師を長年務め、研究熱心な同氏はクロール泳法などの新技術を次々に導入し、その知見を惜しみなく他校にも共有した。その利他的な人柄は、生徒と協力して日本初の近代プールを作り上げたという逸話にも表れ、生徒の中には川端康成氏や大宅壮一氏もいたという。「デンさん」の愛称で親しまれ、「人と同じ道は歩かへん」と評された革新的意識が現代人にも刺激を与えてくれる。[785.23]

大阪市立図書館では、図書館で受け入れた一般成人向け新刊図書から、「あなたにこの本を！」選定委員会で推せんする図書を選び、「月刊あなたにこの本を！」を発行しています。生涯学習に役立つよう、また、多くの人々に読書に親しんでいただけるよう、幅広い視点で図書を選んでいきます。

バックナンバーは大阪市立図書館ホームページでご覧いただけます。また、「あなたにこの本を！」に選んだ図書の書誌データと紹介文を、オープンデータとして公開しています。1冊ずつにジャンルと紹介文をつけていますので、ご活用ください。

大阪市立図書館「あなたにこの本を！」<https://www.oml.city.osaka.lg.jp/page/413.html>

